

三木市指定袋（家庭ごみ袋）の規格（仕様書）

平成28年5月1日現在

項目	可燃ごみ	資源プラスチック
材 質	高密度ポリエチレン（半透明）	低密度ポリエチレン（透明）
	可能な限り再生原料を使用するよう努めること。	
容 量	45ℓ、30ℓ、15ℓ	45ℓ、30ℓ、15ℓ
大 き さ	45ℓ 縦 800mm×横 650mm 30ℓ 縦 700mm×横 500mm 15ℓ 縦 550mm×横 400mm	45ℓ 縦 800mm×横 650mm 30ℓ 縦 700mm×横 500mm 15ℓ 縦 550mm×横 400mm
	・指定袋の大きさは上のサイズを推奨する。 ・推奨サイズであり若干の増減は可能とするが、袋の口を縛った状態で所定の容量のごみを収容でき、かつ、所定の容量を上回って収容できることのないようにすること。	
厚 さ	実測 0.02mm 以上	実測 0.025mm 以上
引張強度	29.4mpa (300kgf/cm ²)	16.7mpa (170kgf/cm ²)
	試験方法は J I S 規格に基づく	
色	黄色（DIC 第 19 版 57） 又は、相当色・添加率は 1%とする。	無色
	・「可燃ごみ」用の着色に使用する顔料は、カドミウム、鉛、水銀、ヒ素、クロム等の有害な重金属及び塩素化芳香族炭化水素等のハロゲン化合物を含まないものとする。	
透 明 度	・「可燃ごみ」用の指定袋は、内容物が識別でき、新聞の活字が透けて読める程度の透明度を有すること。 ・「資源プラスチック」用の指定袋は、透明であること。	
形 態	平角袋	
指 定 袋 の 表 示	・片面一色印刷とする。 ・表示内容は、「別紙 1」のとおりとする。 ・印刷面は、水で濡れた手で揉んで、インクのはく離がないこと。	
表 示 の 印 刷 色	紅色（DIC 第 7 版 N-719（金赤））	紅色（DIC 第 7 版 N-719（金赤））

三木市指定袋（家庭ごみ袋）の規格（仕様書）

平成28年5月1日現在

項目	可燃ごみ	資源プラスチック
製 袋 加工精度	・ シール状態 空気を入れて外部より圧力を加えたとき、シール部より破れないこと。 ・ 開口性 切り口を軽く左右に滑らすと簡単に開口すること。 ・ 外観 袋は、均質で、泡、むら、しわ、フィッシュアイ、異物の混入、ピンホールなどの使用上有害な欠点がなく、かつ、形状が均整、切断部などの仕上げが良好で、印刷むらが目立たないこと。 ・ におい 袋の内外面に異臭（悪臭）がないこと。	
外装袋の 材 質 等	・ 材質は、ポリエチレンあるいはポリプロピレンでも構わない。 ・ 色及び大きさは、指定しない。 ・ 上部及び下部については、外装袋を持った際に中の指定袋が落ちない程度のヒートシール強度とすること。 ・ 指定袋は、1枚ごとに容易に取り出せるように折りたたんで外装袋に納め、外装袋には、ミシン目を入れた取り出し口を入れること。 ・ 外装袋に収容する指定袋の枚数は、指定しない。	
外装袋の 表 示 例	・ 表示内容の例は、「別紙2」のとおりとする。 ・ 表示に使用するインクは、指定袋の印刷色と同等色を基本とし、必要に応じて、その他の色を加えることができる。 ・ 表示に使用するインクは、カドミウム、鉛、水銀、ヒ素、クロム等の有害な重金属を含まないものとする。 ・ 表示内容が容易に読み取れるように表示すること。 ・ 可燃ごみ・資源プラスチックの文字には、外国語（英語・ポルトガル語・中国語・韓国語・スペイン語）を表示すること。	
そ の 他	・ 厚さ及び引張強度（縦・横）については、材質または厚さが異なるごとに、サンプルを提出すること。申請者及びその者に関連する組織以外の第三者の公的検査機関が発行する検査結果書を提出すること。 ・ その他家庭用品品質表示法及び日本工業規格を参考にすること。	